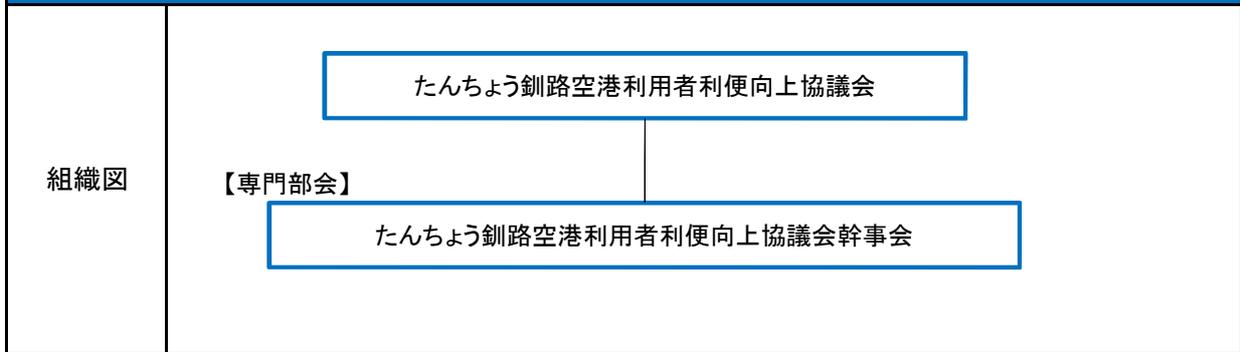


協議会等の概要(釧路空港)

(1)-①空港法協議会組織図



(1)-②空港法協議会構成員

名 称 : たんちよう釧路空港利用者利便向上協議会		設立日:平成21年8月11日
構成メンバー	組織名	役職
	北海道運輸局 釧路運輸支局 北海道開発局 釧路開発建設部 北海道開発局 釧路開発建設部 釧路港湾事務所 東京航空局 釧路空港事務所 北海道 釧路総合振興局 釧路市 釧路町村会 釧路商工会議所 北海道商工会連合会 釧根支所 釧路観光連盟 (一社) 釧路観光コンベンション協会 釧路空港ビル(株) 日本航空(株) 釧路支店 全日本空輸(株) 釧路支店 全日本空輸(株) 釧路空港所 (一財) 空港環境整備協会 釧路事務所 釧根地区ハイヤー協会 釧根地区レンタカー協会 (一社) 北海道バス協会 釧路・根室圏	支局長 築港課長 所長 所長 地域政策部長 水産港湾空港部長 事務局長 総務部長 支所長 専務理事 専務理事 代表取締役社長 支店長 支店長 所長 所長 専務理事 副会長 事務局長
開催状況	開催日	主な議題

(1)-③空港法協議会 専門部会等

名 称 : たんちよう釧路空港利用者利便向上協議会幹事会		設立日:平成21年8月11日
構成メンバー	組織名	役職
	東京航空局 釧路空港事務所 北海道 釧路総合振興局 釧路市 釧路商工会議所 釧路観光連盟 (一社) 釧路観光コンベンション協会 釧路空港ビル(株) 日本航空(株) 釧路支店 全日本空輸(株) 釧路空港所	総務課長 地域政策部 地域政策課長 水産港湾空港部 港湾空港振興課長 総務部長 専務理事 専務理事 常務取締役 支店長 所長
開催状況	開催日	主な議題
	平成26年1月22日 幹事会開催(持ち回り)	・平成26年度利用促進事業の実施について ・平成25年度利用促進事業広報の実施について

たんちょう釧路空港

平成25年度における利用促進取組状況(たんちょう釧路空港)

主な取組内容

①たんちょう釧路空港利用促進PR用作成パンフレット作成

地域振興等類型	【1】航空ネットワークの維持、【2】航空・空港を活用した観光振興、航空需要の開拓、【3】空港利用者便益の増進	
実施主体	たんちょう釧路空港利用者利便向上協議会	
実施時期	平成26年1月～平成26年3月	
概要	「タンチョウ」をキラーコンテンツとした空港及び釧路地域のPR用のパンフレットを作成。	
内容等	<p>(成果品)</p> <p>○パンフレット</p> <p>釧路空港利用者の冬期の観光の利便性向上を目指し、釧路圏域を中心とした「ひがし北海道広域」の観光情報と地元各団体にて展開する観光事業の情報をマップ形式で作成し、釧路空港、近隣空港、周辺自治体、交通機関及び観光施設において配布、紹介した。</p> <p>特に冬期の観光のキラーコンテンツである「タンチョウ」の観察施設・ポイントの案内マップや観察時のマナー等を重点的に意識し掲載した。</p> <p>作成部数:20,000部</p>	 <p>折り畳み</p> <p>表面</p>  <p>裏面</p>

②モニュメント カムイニ(神の木)整備事業

地域振興等類型	【2】航空・空港を活用した観光振興、航空需要の開拓	
実施主体	釧路市、釧路空港ビル(株)、(一財)空港環境整備協会助成事業	
実施時期	平成25年12月	
概要	空港利用者にアイヌ文化に対する理解を深めてもらうため、釧路空港ターミナルビル内に、地元産木材を使用してアイヌモニュメント(カムイニ)を製作、設置。	
内容等	<p>アイヌ文化の伝承、普及を通じて地域観光の振興を図ることことを目的として、釧路空港利用者に対し、地元のアイヌ文化への理解を深めてもらうための情報発信の一環として、地元の木材を活用し、アイヌの伝統的な木工技術を用いた旅の安全を祈願するカムイニ(神の木)(=トーテムポール)を製作し、落成の際には地元のアイヌ古式舞踊を披露した。また、(公財)アイヌ文化振興・研究推進機構とも連携して、ショーケースにて衣装や道具などのアイヌ文化を伝える資料を定期的に入れ替えつつ展示している。</p>	
		

③たんちよう釧路空港空の日イベント

地域振興等類型	【4】空港と地域との交流促進
実施主体	「空の日」・「空の旬間」実行委員会(空港事務所、空港ビル、航空会社、自治体、関係事業者等により構成)
実施時期	平成25年9月
概要	航空と空港への関心と理解を深めてもらうために、「空の日」・「空の旬間」記念事業として「そらフェス」を開催した。
内容等	<p>航空と空港を身近な存在と感じ取ってもらい、空への関心と理解を深めてもらうために、「滑走路ウォーキング」、「空の職業体験」、「機体撮影会」等を開催するとともに、「YOSAKOIソーラン」イベントの開催や「模擬店」を通じて地元食材の提供を通じてお祭りの雰囲気醸成し、空港と地域との交流促進の機会とした。</p> 

④くしろ・空の物産展「イランカラプテ」の開設

地域振興等類型	【2】航空・空港を活用した観光振興、航空需要の開拓
実施主体	釧路町村会地域づくり広域プロジェクト観光振興プロジェクトチーム・釧路空港ビル(株)
実施時期	平成25年9月～10月
概要	釧路空港ターミナルビルのイベントスペースを活用し、「くしろ・空の物産展『イランカラプテ』」を開設し、釧路管内8市町村の特産品販売のほか、アイヌ文化紹介、管内マップや観光PRコーナーを設置し、くしろ地域の魅力をアピールした。
内容等	<p>観光客・地元住民等へ、くしろ地域の魅力を発信することにより地域の活性化を図ることを目的として、釧路空港ビル2階イベントスペースに「くしろ・空の物産展『イランカラプテ』」を開設。釧路管内8市町村の特産品販売のほか、アイヌ文化紹介、管内マップや観光PRコーナーを設置し、くしろ地域の魅力をアピールした。</p> <p>また、週ごとにテーマを設けて商品を入れ替えるほか、週末にはイベントを開催するなど、地元住民を呼び込むための工夫を凝らして空港ビルのにぎわいを創出するとともに、地元事業者のチャンスづくりのため、物産展開設中に実施した利用者アンケートの結果を基に、空港ビルテナントでの地元特産品の取扱の拡大を呼びかけた。</p> 